

## 令和元年度 第4回図書館協議会 会議録

- ◎開催日時 令和2年(2020年)3月17日(火)午後7時~9時
- ◎開催場所 野洲図書館 本館 開架室
- ◎出席者 図書館協議会委員 8名(早川久登委員、松山裕子委員、遠藤正一委員、川端初美委員、國松完二委員、下谷龍王委員、高野真知子委員、吉野澄子委員)、  
(欠席委員2名・五十嵐芳子委員、山本宗司委員)  
図書館長、専門員(司書)、司書  
傍聴者 なし

### \*配布資料について

ここに掲載した以外の資料については、図書館本館および中主分館で、図書館協議会議事録とともに公開しています。

## 1. 開 会

## 2. 議事

### (1) 図書館の新型コロナウイルス感染症対策について

事務局より対策をして開館していることを配布資料に沿って説明。

返却本の消毒について議会分科会で質問があったことを報告。返却本の量を考えると手作業では難しいこと、消毒機器について以前にも検討したが、費用対効果の面で現状では難しいことを回答したことを報告。配布資料⑦の新聞記事に草津図書館の消毒器の事例が紹介されており、該当機器について説明を行う。

【委員】(図書館の対策の)換気について。窓を開けていると、寒いと言って閉められる方はいませんか？

【館長】いらっしゃいます。

【委員】野洲市で感染者が出た時の対策は考えていますか。

【館長】具体的にはまだです。

【委員】今のところ、県内では1市3町だけだが、全国的にはどんどん市町の図書館も閉めている。彦根以外の市町は図書館を閉めろと言われるところはない。彦根は、たとえ市外でも1人感染者が出たら閉めるという考えのようです。周辺の3町は彦根に従った。図書館は子供たちが行ける数少ないところなので、持ちこたえて欲しい。

【委員】休校になって子どもの図書館の利用は増えていますか？

【館長】始めの土日は多かったが、その後は増えていません。

【事務局】あまり気にされていないのか、高齢の男性の利用が減らない。詳しい分析はしていません。

【委員】時間帯で利用の多い少ないはありますか？

【事務局】午前中が多いと感じます。

【委員】イタリアの校長先生の言葉がよかった。「こういう時こそ上質な読書を」

【委員】児童書の貸出は増えていますか？

【館長】あまり増えていません。

【委員】休校について、子どもたちにはどのように説明されているのでしょうか？栗東では休校中は図書館にも行かないようにと言われていたようです。野洲ではどうですか？

【委員】野洲では不要不急の外出は避けましようと言っていますが、図書館に行くなどは言っていません。

## (2) 利用者アンケート速報

令和2年2月21日～3月1日に実施した図書館の来館者へのアンケート結果の速報を報告。回収枚数590枚(回収率81%)

【委員】レファレンスの満足度が減っているのが気になる。カウンターに立っていて実感はありますか？難しいレファレンスが増えているのでしょうか。

【事務局】難しいレファレンスは減っているように思います。簡単な問い合わせが多く、棚を案内したり関連書を紹介するだけなので、満足するに至らないのかもしれない。

【委員】案内してもらった本がちょっと違っていたということがあったのかもしれない。

【事務局】レファレンスインタビューの質を上げなければいけない。数字が出たので、しっかり反省して次年度につなげていきたい。

【委員】アンケートの5-3の「図書館で何をしますか」の質問で、「座席をつかう」という回答項目は、自主学习を含めてのことですか。どのような利用を想定しての質問ですか？

【館長】図書館の資料を使わないが席だけを使いたい、ということもあるだろうとのことで入れています。フリースペースを設置したので、自習に限らず席を使う回答項目を入れました。

【委員】5-3の①の回答数が前回に比べてかなり数が少ないのが気になる。複数回答可だが、あまり選ばれていないのでしょうか？

【委員】速報とのことで、分析はまだされていないとは思いますが、何か特に気になることはありますか？

【事務局】自由記述で「いつも忙しそうで話しかけづらい」という意見があったのが、個人的に気になりました。

【委員】人それぞれで、職員によると思います。忙しくてもそれを見せない人もいるし、忙しさが出てしまう人もいますね。忙しくても、余裕の雰囲気醸しだせればよい。

【委員】予約・リクエストの比率で、中主は本館に比べ多い。予約して借りに来るというサテライト的な役割として利用されるようになってきた。予約本を受け取れるところを増やすと、貸出が伸びるかもしれません。

【委員】アンケート結果(詳細)はいつごろ出ますか？

【館長】4月中には出す予定です。

## (3) 令和2年度の事業方針について

図書館の事業方針、行事予定、予算要求状況等について説明。

【委員】前回の図書館協議会のととき、手話カフェの話があったが、進んでいますか？

【館長】まだ進んでいません。

【委員】ブックスタートのときの、お母さん方の反応はどうか？

【館長】4か月児健診でブックスタートを行い、その後10か月児健診でアンケートを2回行いました。ブックスタートをしている職員の話聞いても、興味を持ってくれない保護者はほとんどありません。4か月児健診の受診率が高いので、この年代のほとんどの（保護者の）方とお話することができます。アンケートでも絵本を読んであげたいという方が多かったです。絵本を購入することができないご家庭もあるので、ブックスタートで絵本をプレゼントする意義はあると感じています。

【委員】広島の方のお話（被爆体験伝承者講演会）があるとのことだが、イベントの予算というのはそれなりに確保されているのですか？ 東日本大震災は来年3月で10年になります。野洲図書館は、震災当時から福島関連の資料を置いています。野洲は9年経った今でも、入口に近い場所にコーナーを作ってくれている、貴重な図書館。来年10年ということで、何かやってもらえたらと思います。

【館長】講演の予算は子どもの読書に関することについています。

【委員】予算がなくてもできることがあると思う。東日本大震災のことで何かしてもらえたらうれしい。

【委員】来年度の図書館協議会の中で、他の図書館の見学や、他のまちの図書館協議会の人との交流会などができればよいと思います。

【館長】公用車なら交通費なしでも行けます。交流会の場合は、先方の図書館協議会との予定が合えばできると思います。第3回目以降になりますが。見学先は、新しくオープンした長浜図書館などはどうでしょうか。

【委員】私が行っている福祉団体が長浜図書館の中でカフェを来年度から作る検討をしています。新型コロナ感染症のこともあるので4月以降になるとは思いますが。

#### **(4) 教育委員会が所管する事務の市長部局への移管について**

第9次地方分権一括法について文科省通知資料（配布資料）により事務局より説明。教育委員会が所管する事務を市長部局への移管ができるようになったこと、野洲市では2月の総合教育会議で議題としてあげられたこと、来年度から検討予定であることの情報提供を行う。野洲図書館としては図書館は教育委員会に残った方がよいと考えている。野洲市での案はこれから検討するため、今回提示できる資料はなし。

【委員】市長部局に移管することで考えられるメリットとしては、たとえば市長即決とまではいわずとも、改善改革するような道筋が短くなるのかなと考えられる。逆に強烈的な市長で、いろいろ忖度しなければならなくなることも考えられる。今の市長ならよい方向に転んでくれるかもしれないが、市長が代わって強烈的な人だったり、逆に図書館に全く無関心な市長もあるでしょうし、いろいろ考えられると思う。

【委員】マスコミ等によく出る有名な市長、知事はどんなところにも自分の力を及ぼしたい、それが法律的にもできてしまう。教育委員会から離れるわけですから。今は図書館長が言うことを聞かないときは指示するのは教育長でクッションになっていて、形式上は市長は直接いえない。よく起きるのが、こんな本を図書館で買うとか。こんなことはよそではいっぱい起きていますから。これは非常に問題の多い法律改正です。いくつかのそういう動きで動いている自治体もあるが、野洲市でこの話題が出たことが驚きです。図書館も含めて俎上に載せるというのが野洲で出てくるとは思わなか

った。

【委員】図書館も教育という側面よりも、まちづくり、いわゆる地域の中で人を集める貴重な施設として、市長部局へ移っていくと、図書館の利用も有料化の話もあって、歯止めがなくなる。非常に危険です。

【委員】市長の権限と思いが直接図書館に入ってくるようになる。理解のある市長ならよいけれどもそうでない場合は。

【委員】学校の立場としては、学校現場の実態を知らないところからいろいろ言われるというのが、いちばんいろんな場面で納得がいかないし、それをすることが子どものためにならない、けれどもいろいろおりてくるというのがいっぱいある。今は図書館が、子どもたちにとってプラスになる動きをしていただいています。子どもたちの読む本の量も少ないですが、もっと少なくなる歯止めにはなっていると思います。だから学校教育を考えるとときには現場を知っていて連携がしやすいという意味では、市長部局に移ってしまうとやっぱり実態を知らないまま言われることが多いので、それは反対です。不安です。おそらくその（総合教育）会議があってから何人かの方が学校の図書室をどんなふうに行っているのか見せてくださいと行って、いらっやいました。そういうふうに来てくださる方は実態を知りたいと思ってくださるのだと思いますが。

【委員】学校図書室は市長部局へいくのですか。

【委員】学校は法律上教育委員会に残ります。公立図書館だけ市長部局へいくと学校と関係性が薄くなります。

【委員】こういう大事な問題を、市で会議程度で決めるのですか。議会にはかたりせずに会議の場で決めるのはどうかなと思うのですが。

【館長】それはないです。教育委員会でしっかり協議したうえで、議会に諮ります。

【会長】県内ではいま野洲だけですか。

【館長】県内では長浜市が、この法律ができる前に別の事情で図書館を市長部局へ移しています。いまのところうまくいっていると聞いています。

【委員】長浜市の図書館協議会としては図書館が移管したのは了承していません。長浜市では、機構改革で持っていくのではなく、教育委員会が学校教育だけに集中したいので、社会教育施設はどこかで持ってほしいという教育長の意向があって市民協働部に移ったという経緯があります。学校との関係が保ちづらくなって、現場としては図書館だけは残るといった話もあったのですが。大津市は前の市長のとき指定管理の話がありました。市長部局へ移すと市長がコントロールしやすい。図書館を直接市長がいろんなことでコントロールすると話題になるし、たくさんの方が日常的に利用するので票にもつながる。最近は運営についていろいろな形で口を出しますね。いい面だけでなく、いちばん困るのは収集している本について口出しをされること。市長部局へいくと上司ですからいうことを聞かなければならない。図書館で選んだ本をこんな本は入れるのはけしからんとか日常的にいろんなところでしょっちゅう起こっている。かろうじて歯止めになっているのが教育委員会。形式上は市長が口出しできないと守られている。

【委員】意図はどのへんにあると図書館では考えていますか。

【館長】図書館だけでなく、他の教育施設についても全部俎上にあげて検討しています。

【委員】彦根市は法律が施行されてすぐに条例改正だけして、実際には移っていないが、いつでも

できるようにしています。

【委員】館長は教育委員会に残りたいという考えですか？

【館長】図書館としては残った方がよいと思っています。

【委員】指定管理を一番心配したのですが、選書に口出しされるのも困りますね。

【委員】全国的な流れは、図書館を市長部局に移してから市長の意向で指定管理にする。この法律ができる前からそういう動きはあります。大阪の松原市も新しい図書館を4月にオープンしましたが、関西では草分けの図書館でしたが、職員体制もばらばらにされて、指定管理に近いものになりました。

【委員】そういう可能性も野洲であるということですか。

【委員】条例改正してしまうと、市長が代わったときに同じ考えでやってくれるという保証はない。対抗馬で入れ替わったときは前の市長の政策は基本的に否定されますから。そういうときに条例改正されいると厄介な話です。滋賀県だとそんなびっくりするような市長は出てこないが、九州ではそういう市長さんもいます。

【委員】文科省の通知文書に移管する場合の留意点がいろいろ書いてあるのは、無視する自治体が出てくるというのを前提で少しでも歯止めをかけるためです。

【委員】移管について一年かけて検討するということですね。

【会長】図書館協議会で意見を出した方がよいのでしょうか。

【委員】社会施設、図書館・博物館・公民館を一緒に書かれているのが気になります。野洲はコミセンがまちづくりの中で役割を果たして活発にやって、頑張っています。これを市長部局でというのはそのとおりだと思いますが、図書館をそれと同じように並べて考えるのはちょっと違うと思う。別に考えるべきだと思います。図書館は図書館、博物館は博物館で考えた方が良いでしょう。

【委員】今回の一括法は社会教育法で設置が定められている施設の移管についての法律。公民館は社会教育法で定められていますがコミセンは違う。コミセンは野洲では既に市長部局に入っています。

【館長】検討に一年かけるというより、運用開始を令和3年4月1日から始められるようにスピーディに進めていく予定です。(案が作成されるまでに)図書館協議会で話をお伺いできる機会は今回だけだと思いますので議題にあげました。図書館協議会としての答申や意見はまとまったものでなくても、委員それぞれの意見でも構わないのでお願いします。

【会長】皆さん、危惧するという声の方が大きかった。この議事録をお渡しするぐらいでもよいのではないですか。出ている意見が皆、どちらかという心配だという意見が多い。

【委員】野洲市において学校図書館においても学校図書館司書も置かれていない状況にあって、国語教育の中で読書というものの重要性を考えたときに、学校教育の中で公立図書館との関係はさらに密接でない、野洲市においては特にそうだという状況だと思います。その中で教育委員会から野洲図書館が切り離されることでは今後の野洲市の子どもたちの国語教育のなかでたいへんな支障をきたすのではないかと危惧します。

【委員】一市民としては、政治に利用されたりとかなるようなことが危惧します。市長が代わったりとかで揺れ動くようになったら困ります。

【委員】指定管理のことも心配ですし、市長が代わるたびに方針がどんどん変わると振り回される

のもよくない。国会の附帯決議も顧みられないということなので心配です。図書館は教育委員会の中にあつた方が良くと思う。

【会長】このことは継続して考えていかないといけない重要なことです。また動きがあれば連絡してください。

【館長】わかりました。

#### (5) コンピュータシステムの改善状況について

令和元年6月のシステム変更の際に資料のデータ移行の一部に不具合が出ていた件について。改善作業の最終工程と内容を説明。5月～6月くらいには適切な形のデータになる予定。

【委員】検索するとき、Google や Yahoo のように、何かの言葉を入れると広く検索する、というのが弱いように感じます。

【委員】今のシステムはあと何年使うのですか。

【館長】あと6年です。

【委員】次は、おうみ自治体クラウド協議会（で共同でシステム導入した）全部の図書館が同時に更新なのですか。

【館長】そうです。

【委員】NEC は SE に問題がある。今回は初めてだったが、次回は考えた方が良い。

【委員】ホームページにお気に入り機能というのがあるが、便利です。これは貸出データの持ち方と同じなのですか。データの扱いはどうなっていますか。

【館長】個人情報についてはしっかり保護するようにしています。データの持ち方の詳しい部分は確認して次回報告します。

#### (6) その他

図書館関係の新聞記事について説明。

【委員】湖南省の電子書籍についての新聞記事について。野洲でこれをやろうとしたら大変ですか。

【館長】システムにも数十万円の費用がかかると聞きました。電子書籍はリース契約なので、本と違って期間が過ぎたらなくなってしまいます。今は図書館が欲しい電子書籍のコンテンツが少なく、導入している図書館からはおススメしないと聞いています。

【委員】電子書籍は閉館していても借りられるのは良い。

【委員】新型コロナ対策で、どこかの図書館が「小中学生の利用お断り」として非難された記事を読みました。守山図書館も記事に「利用を控えるよう呼びかけ」とあるが、入口に掲示していたと思う。隣の町でもこのようなことがあるのかと思った。守山でどのようにしていたか聞いていますか？

【館長】詳しいことは聞いていないのでわかりません。

【委員】ほかの図書館は千冊以上貸出が増えていると書いてある。野洲が増えていないのが不思議です。もともと多いからでしょうか。

令和元年度 第4回図書館協議会 次第

令和2年3月17日(火)

野洲図書館 本館

午後7時より

1. 開 会

2. 議 事

- (1) 図書館の新型コロナウイルス感染症対策について
- (2) 利用者アンケート速報
- (3) 令和2年度の事業方針について
- (4) 教育委員会が所管する事務の市長部局への移管について
- (5) コンピュータシステムの改善状況について
- (6) その他

\* 次回の会議予定

3. 閉 会

\* 配布資料一覧

事前送付資料

- ① 図書館の新型コロナウイルス感染症対策について
- ② 第9次地方分権一括法についての文部科学省の資料  
(文部科学省通知、概要)
- ③ 第9次地方分権一括法による図書館法等の改正  
(国立国会図書館 HP 資料)

当日配布資料

- ④ 利用者アンケート速報  
利用者アンケート用紙  
平成30年度利用者アンケート(概要版)
- ⑤ 令和2年度野洲図書館事業方針
- ⑥ 図書館だより 3月号
- ⑦ 図書館関係記事
- ⑧ 令和2年 図書館開館カレンダー

図書館の新型コロナウイルス感染症対策について

令和2年3月11日

図書館

●本館、中主分館とも開館する

●開館にあたって対策していること

- ①マスク着用、手洗い、消毒液利用（本館、分館に設置）の案内。
- ②滞在時間を長期にならないように案内。
- ③せきや発熱などの自覚症状がある方は入館をご遠慮いただく。
- ④閲覧席をなるべく離す。または対面にならないように配置する。
- ⑤開架室の換気を行う。
- ⑥主催事業（おはなし会）の中止（2/23～3/31）
- ⑦貸館（イベント以外）は利用団体の判断に任せる。
- ⑧貸館（イベント）は自粛してもらう。
- ⑨カウンター対応の職員はマスクを着用する。

\*①～③はポスター、ホームページ等で案内

\*⑦⑧については、新型コロナウイルス感染症予防のためのキャンセルの場合は使用料の還付を行う。

\*県内図書館の状況（3月11日現在）

彦根市、多賀町、豊郷町、甲良町 の4自治体は3月31日まで臨時休館

## 平成 31 年度利用者アンケート&lt;結果速報&gt;

令和 2 年 2 月 21 日（金）～3 月 1 日（日）にかけて野洲図書館本館・中主分館に来館した利用者に対し、利用者アンケートを実施しました。その結果について報告します。

実施日時 : 令和 2 年 2 月 21 日（金）～3 月 1 日（日）10:00～18:00（中主分館は 17:15 まで）  
 配布場所 : 野洲図書館本館玄関ロビー、中主分館カウンター  
 実施方法 : 2 月 21 日（金）、22 日（土）の両日は、来館者全員にアンケート回答を依頼。  
 2 月 23 日（日）～3 月 1 日（日）はアンケート用紙を常設。来館者がブースで記入、職員に返すか回収箱へ投函してもらう。  
 配布枚数 : 726 枚  
 （本館：680 枚 中主：46 枚）  
 回収枚数 : 590 枚（3 月 15 日までの受取分）  
 回収率 : 81.27%  
 来館者数 : 5,596 人（本館のみ 8 日間、1 日平均 700 人） 前年度比 88.8%  
 （21 日 442 人、22 日 692 人、23 日～3 月 1 日 4462 人）

## 参考（前回：平成 31 年 2 月実施結果）

実施日時：平成 31 年 2 月 15 日（金）～24 日（日）  
 配布枚数：816 枚（本館：751 枚 中主：65 枚）  
 回収枚数：684 枚  
 回収率 : 83.8%  
 来館者数：6,301 人（本館のみ 9 日間、1 日平均 700 人）  
 （15 日 537 人、16 日 872 人、17 日～24 日 4934 人）

協議会でのご意見を踏まえ、アンケートの設問から性別を削除しています。

また職員の目があると書きにくいかもしれない、というご意見があったため、今年はカウンターから離れた位置に記載台を設置しました。ただ、気にせずカウンター近くの記載台で記入される方も少なくありませんでした。

新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大し始めてきた時期と重なったからか、来館者が少なかった。また、祝日の関係で実施日数が昨年より 1 日少なかった。そのため昨年に比べ、配布枚数・回収枚数ともに減少しています。（1 日平均は 700 人と変わらないが、来館者に直接手渡ししていた 2 日間の来館者数は昨年と比べ減少している）

【本館】1-1本の種類

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
2/21(金)	87	78	15	1
2/22(土)	148	144	13	5
その他	20	24	2	1
本館合計	255	246	30	7
今回	46%	45%	6%	1%
前回	45%	45%	7%	1%

【本館】1-3予約・リク

	1利用者	2未利用	3知らない
	80	74	28
	148	129	26
	24	14	10
	252	217	64
今回	46%	39%	12%
前回	47%	38%	12%

【本館】1-4案内表示

	1わかりやすい	2ある程度	3少しわかりにくい	4わかりにくい
	54	100	23	2
	83	170	44	5
	18	23	5	0
	155	293	72	7
今回	28%	54%	13%	1%
前回	32%	54%	11%	1%

【中主】1-1本の種類

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
2/21(金)	1	5	4	0
2/22(土)	9	15	2	0
その他	1	3	0	0
中主合計	11	23	6	0
今回	27%	56%	15%	0%
前回	44%	40%	7%	7%

【中主】1-3予約・リク

	1利用者	2未利用	3知らない
	8	1	1
	20	5	2
	1	3	0
	29	9	3
今回	71%	22%	7%
前回	62%	31%	7%

【中主】1-4案内表示

	1わかりやすい	2ある程度	3少しわかりにくい	4わかりにくい
	4	5	1	0
	6	16	4	0
	0	2	2	0
	10	23	7	0
今回	24%	56%	17%	0%
前回	38%	45%	7%	4%

【本館】2-1司書の対応

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
2/21(金)	135	47	1	1
2/22(土)	235	66	3	1
その他	41	7	0	0
本館合計	411	120	4	2
今回	75%	22%	1%	1%
前回	71%	26%	1%	0%

【本館】3-1レファレンスサービス

	1利用者	2未利用	3知らない
	52	72	59
	75	109	122
	16	22	11
	143	203	192
今回	26%	37%	35%
前回	28%	38%	33%

【本館】3-2利用の感想

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
	41	9	1	0
	60	15	0	0
	11	3	0	1
	112	27	1	1
今回	78%	18%	1%	1%
前回	81%	16%	2%	1%

【中主】2-1司書の対応

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
2/21(金)	8	2	0	0
2/22(土)	19	8	0	0
その他	2	2	0	0
中主合計	29	12	0	0
今回	71%	29%	0%	0%
前回	82%	11%	5%	2%

【中主】3-1レファレンスサービス

	1利用者	2未利用	3知らない
	8	3	1
	7	3	17
	3	1	0
	16	7	18
今回	39%	17%	44%
前回	18%	47%	35%

【中主】3-2利用の感想

	1満足	2やや満足	3やや不満	4不満
	4	2	0	0
	6	1	0	0
	2	1	0	0
	12	4	0	0
今回	75%	25%	0%	0%
前回	82%	9%	9%	0%

【本館】4-1住まい

	野洲	守山	栗東	草津	他
2/21(金)	148	12	3	2	10
2/22(土)	236	35	8	1	13
その他	38	9	1	0	2
本館合計	420	56	12	3	25
今回	76%	10%	2%	1%	5%
前回	80%	9%	0%	1%	6%

【本館】4-2年齢

	1 1~14	2 15~19	3 20代	4 30代	5 40代	6 50代	7 60代	8 70代以上
	2	1	7	18	32	15	39	58
	31	4	8	28	81	59	44	36
	5	0	3	4	11	8	10	9
	38	5	18	51	124	82	93	103
今回	7%	1%	3%	9%	23%	15%	17%	18%
前回	8%	2%	4%	8%	21%	16%	19%	18%

【中主】4-1住まい

	野洲	守山	栗東	草津	他
2/21(金)	9	1	0	0	0
2/22(土)	22	3	0	0	0
その他	3	1	0	0	0
中主合計	34	5	0	0	0
今回	83%	12%	0%	0%	0%
前回	75%	16%	2%	0%	2%

【中主】4-2年齢

	1 1~14	2 15~19	3 20代	4 30代	5 40代	6 50代	7 60代	8 70代以上
	1	0	0	1	5	2	0	1
	4	0	0	5	8	3	3	2
	2	0	1	1	1	0	0	0
	7	0	1	7	14	5	3	3
今回	17%	0%	0%	17%	34%	12%	8%	7%
前回	5%	2%	4%	18%	20%	22%	15%	7%

【本館】5-1頻度

	週3	週1-2	月2-3	月1	時々	ほとんど利用しない
2/21(金)	13	38	60	38	19	4
2/22(土)	4	60	110	77	37	1
その他	2	11	22	10	4	0
本館合計	19	109	192	125	60	5
今回	3%	20%	35%	23%	11%	1%
前回	4%	23%	37%	23%	6%	1%

【中主】5-1頻度

	週3	週1-2	月2-3	月1	時々	ほとんど利用しない
2/21(金)	1	2	7	0	0	0
2/22(土)	1	3	12	8	0	1
その他	0	2	1	1	0	0
中主合計	2	7	20	9	0	1
今回	5%	17%	49%	22%	0%	2%
前回	4%	22%	34%	22%	5%	2%

【本館】5-2時間帯

	平10-12	平12-14	平14-16	平16-18	休10-12	休12-14	休14-16	休16-18
2/21(金)	82	46	49	33	34	28	35	19
2/22(土)	37	34	41	34	135	106	130	46
その他	9	11	15	8	11	13	23	9
本館合計	108	91	105	75	180	147	188	74
前回	152	121	124	72	162	201	205	82

【中主】5-2時間帯

	平10-12	平12-14	平14-16	平16-18	休10-12	休12-14	休14-16	休16-18
2/21(金)	5	1	3	4	1	0	3	0
2/22(土)	0	1	5	1	6	9	12	2
その他	1	1	2	1	2	1	2	0
中主合計	6	3	10	6	9	10	17	2
前回	13	7	13	11	17	14	25	7

【本館】5-3 なにをしますか(複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
2/21(金)	125	77	3	33	13	9	17	6	9	14	11	8	0
2/22(土)	248	120	4	36	5	7	22	29	2	15	8	14	4
その他	38	25	0	6	1	3	12	7	2	9	6	7	3
本館合計	411	222	7	75	19	19	51	44	13	38	25	29	7
今回	43%	23%	1%	8%	2%	2%	5%	4%	1%	4%	3%	3%	1%
前回	44%	26%	2%	7%	2%	2%	4%	4%	0%	3%	3%	2%	1%

【中主】5-3 なにをしますか(複数回答)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
2/21(金)	8	3	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2/22(土)	23	6	0	0	2	1	0	3	0	0	1	1	0
その他	4	3	0	0	1	0	1	2	0	1	0	0	0
中主合計	35	12	0	1	3	2	1	5	0	1	1	1	0
今回	56%	19%	0%	1%	5%	3%	2%	8%	0%	2%	2%	2%	0%
前回	54%	16%	2%	9%	4%	2%	2%	5%	0%	0%	4%	2%	0%

### ■ 重点目標

図書館は、市民の知る権利と読書の自由を保障する機関として、市民の必要とする資料と情報の提供につとめます。図書館が市民の多様なニーズに応えていくことは、図書館が、自ら学び知識を広げる生涯学習の拠点となり、暮らしに役立つ身近な施設となり、市民の自立や社会参画に寄与し、まちづくりに役立つ施設として機能することです。

子どもの読書推進については『第3次野洲市子どもの読書活動推進計画』に基づき、市役所の関係各部署と学校・園・地域・家庭と連携して子どもの読書活動の推進を図ります。子どもと読書に関する講演会を毎年継続して開催し、また市内外で開催される関連する講演会、研修などの情報提供を園や学校に行うなど、啓発につとめます。

小中学校の学校図書館は、学校司書の配置がなく厳しい状況にあります。調べ学習への協力や団体貸出、出張貸出およびブックトーク等の子どもと本をつなぐ取り組み等、公立図書館として協力が可能な事業を継続して行い、将来的な学校図書館の充実につながるよう努めます。

また、今年度は平成14年（2002年）に本館が開館してから18年となります。施設の長寿命化をはかるため、不具合の生じた個所の修繕をはかるとともに、今後の更新が必要な箇所の優先順位を決めて適切な施設管理を行います。

### ■ 事業計画

#### ① 個人貸出

図書館サービスの基本である貸出しの充実を図ります。また、利用者の学習の機会を保障するため県立図書館や県内図書館との情報ネットワーク連携を十分活用しながら効率的な資料提供に努めるとともに、予約、リクエスト制度の周知拡大をはかり、市民一人ひとりの要求に的確に応えて、市民の満足度を高めます。

#### ② 資料の整備

市民の多様な資料・情報の要求に効果的に応えるため、新鮮で魅力ある資料を幅広く備えます。また、野洲市の行政資料の収集をさらにすすめます。

#### ③ 調査研究（レファレンス）サービス

市民の日常生活の疑問に応え、資料についての問い合わせや、調査研究などを支援するサービスを行います。また、参考資料の収集整備、調査事例の蓄積に努めます。また、この業務に対する認知度がまだ低いことから、市民への周知につとめます。

#### ④ 乳幼児・児童・ヤングアダルトサービス

次代を担う子どもの心身の成長には、多様で豊かな本との出会いが重要です。生涯にわたる図書館利用の基礎を形づくるためにも、乳幼児から青少年期まで幅広い読書支援サービスを行うとともに、それぞれの年齢に応じた読書体験の展開を支援します。

#### ⑤ 高齢者・障がい者サービス

図書館の利用に困難を抱える高齢者や障がい者が、図書館を使いやすくなるような環境の整備に努めます。障害を持つかたを対象に、郵送サービス、宅配サービスを行います。また、サービスの周知

につとめます。

⑥ 連携行事の開催

子育て支援事業、青少年育成事業、自治会行事等に、関係機関、ボランティア団体等との連携をはかりながら、おはなし会等の行事を開催し、読書および図書館利用の普及に努めます。

⑦ 学校、園等との連携・支援

市内の学校、園、その他の機関に対する資料の貸し出しや情報提供などを充実させます。学校図書館活動を支援し、読書普及の一環として、学校・園を対象にお話会などの館外奉仕を行います。

⑧ 図書館協議会

図書館協議会は市民の意見を図書館運営に反映させる重要な意味をもっています。平成29年5月からの任期の図書館協議会には公募委員2名も加わっています。議事録はホームページ等で公開しています。

⑨ 図書館の評価

平成30年度に試行し、令和元年度から5年の計画で本格実施しています。13の評価項目と目標値を設定し、内部評価の後、図書館協議会による外部評価を行い、結果をホームページで公表します。

令和2年度年間行事等予定表

事業名		実施予定時期等
図書館協議会 (令和3年5月からの任期の委員について、公募委員の募集を令和3年1～2月に予定)		年4回、県の図書館協議会交流会の参加1回
広報	広報やす、図書館だより（一般向け、児童向け等4種類） 各種ブックリスト作成、図書館ホームページ ほか	毎月 随時
奉仕	カウンター業務（貸出・返却・予約・レファレンス・複写サービス・インターネット端末利用・DVD等館内視聴）	毎日
仕	団体貸出（市内各団体）	随時
	児童・青少年サービス（お話会、資料整備、啓発等）	随時
	学校との連携（出張貸出、団体貸出、図書館見学、ブックトーク、お話会、調べ学習協力等）	随時 随時
	幼稚園、こども園、保育園への読み聞かせ用絵本セット配本	年4回
	地域の子育て支援事業・高齢者支援事業に協力参画 ブックスタート事業 育児サロン事業など支援事業	随時 毎月2回 随時
行事	図書館まつり	11月7日（土）
	館内おはなし会等 子ども向け 乳児向け、幼児向け、小学生向け 福祉団体向け	毎月 随時

	<p>1日図書館員 リサイクル市 としょかんでないと（図書館お泊り会） 子どもと読書に関する講演会等（講師未定） 被爆体験伝承者講演会 「やすまる広場」への「古本市」出店、事業協力など 「化石とあそぼう」展示・説明会など 朗読会（ボランティア）</p>	<p>7月29日（水）30日（木） 5月16日～、11月、その他 9月20日（日）21日（月） 下半期 8月22日（土） 6月7日（日） 7月25日（土）～8月 未定</p>
資料	<p>資料の選定・発注・受入・整理・保存・除籍 郷土資料等の詳細書誌データ追加入力 寄贈書、寄贈CD等の資料受入・整理・配架 資料の特設コーナーの設置</p>	<p>随時 随時 随時 随時</p>
団体協力	<p>野洲図書館楡の樹の会 ねむの木の家（おはなしボランティア） 野洲おはなしの会「夢ふうせん」（本・場所・事業の協力） その他図書館関係各種団体例会</p>	<p>毎月最終土曜日 随時 随時 随時</p>
図書館協力	<p>県立・県内図書館連携（資料貸借等）</p>	<p>随時</p>
	<p>県公共図書館協議会（理事会）（特別委員会）（実務委員会） （研修委員会）</p>	<p>随時</p>
	<p>湖南4市広域連携会議（草津、守山、栗東、野洲）</p>	<p>随時</p>
その他	<p>蔵書点検 新着資料・図書館企画のインターネットHPでの公開 県等の研修事業に参画協力 資料展示など市役所各課との連携事業 来館者アンケート 施設の貸館、管理</p>	<p>4月14日（火）～19日（日） 随時 随時 随時 2月～3月 随時</p>